

令和6年
1
月号

Kashiwara
No. 223
市議会だより



謹賀新年

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

9月29日に正副議長に就任してから、早3ヶ月あまりが経過しようとしています。この間、公務にて様々な行事に参加させていただき、市民の皆様からの市議会に対する心温かいご支援に大変感謝しているところでございます。

さて、昨年11月には、第13回柏原市民総合フェスティバルが盛大に開催され、まつりの最後を飾ったかしわら花火は、観覧された多くの方々の感動を呼び起こしたと存じます。

本市のにぎわいに一層の明るさをもたらしたかしわら花火を原動力に、未来に向けてさらに魅力あふれるまちとなるよう、「甲辰（きのえたつ）」の本年を、努力を重ね躍進できる年にするともに、山積する行政課題の解決や住みよいまちづくりに向け、市政がより良い方向に進められるよう、議員一同、議会活動に誠心誠意取り組んでまいります。

結びに、この一年が、市民の皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

柏原市議会

議長 田中 秀昭
副議長 梅原 壽恵

飛躍の年 柏原市を前へ・前へ！

大阪維新の会



皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、4年余り続いた新型コロナウイルス感染症がようやく季節性インフルエンザと同等の扱いとなり、従前の活気を取り戻す年となりました。しかしながら、依然として不安定な国際情勢をはじめ、エネルギーや食糧品価格の高騰が深刻であることから、政治の責任を果たすため、実効性のある対策に取り組むことが喫緊の課題であると考えております。

さて、柏原市では「龍田古道・亀の瀬」が日本遺産に認定されたことで、観光施策を強化しており、昨年大和川河川敷において5年ぶりに開催された「かしわら花火」でも、にぎわいを創出することができました。来たる大阪・関西万博への

気運醸成にもつながったことと思えます。

本年も未来の柏原に向かって、次世代にツケを回さない改革を推し進め、着実に前進する飛躍の一年となるよう、刻苦精励、研鑽に務めてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻を願ひ申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



榊田 和之・鶴田 将良・梅原 壽恵・峯 弘之・山本 修広

ともに手を携え 課題を乗り越える

自由民主党・無所属の会



新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、令和6年の新春を新たな志を持ってお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

自由民主党・無所属の会は、新年を迎えるにあたり、今後の取組について、意見交換や情報収集を重ねてまいりました。そして本年は、人口増を第一に、生み育てやすいまち、地域づくりという観点から、次にあげる内容を推進してまいります。

まずは、インフラ整備の早期実現です。毎年実施している国への要望活動について、本年も先頭に立って積極的な働きかけを行ってまいります。次に商工業振興として、市内企業の支援体制の強化に努めます。また、教育環境の充実、多世代の居場所づくり、観光ルートの整備、公共施設の

再編等、多種多様な課題解決に向け、市民の皆様のご意見を伺いながら、一丸となつて取組を進めてまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

皆様にとりまして、本年が「天にかけ登る龍のごとく」素晴らしい年となるよう祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



山下亜緯子・大坪 教孝・田中 秀昭・奥山 渉・乾 一

今年も市民とともに考え 政治を動かす年に

日本共産党



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。また、昨年のご協力に感謝申し上げます。昨年9月で市議会議員の任期のうち2年が過ぎ、折り返し点を迎えました。その間、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが下がったものの、引き続き、命と健康を守る対策の継続や、長引く物価高騰の影響を踏まえた地域経済を元気にする取組の推進を訴え続けてまいりました。

日本共産党柏原市議会議員団は、残りの任期を、市民の命とくらし、営業を守り、市民要望の実現に向け、力を尽くしてまいります。

さて、昨年は、市民文化センター等の公共施設の再編整備計画に、かつてない程の市民の声があがり、多くの市民が願う方向に政治を動かすこととなりました。このような市民が参加する



江村 淳・橋本 満夫

在り方をまちづくりの基軸と捉え、今後も、学校給食の無償化や補聴器購入への補助、市内循環バスの充実等、市民の願いを形にし、まちの課題を解決するため、真摯に努力を重ねてまいります。

本年も皆様のご協力をお願い申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

柏原らしさを活かして 市に新しい流れを

公明党



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。常日頃から柏原市公明党議員団の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年11月、国の直轄河川で近畿初となる「都市・地域再生等利用区域」の指定が近畿地方整備局により行われ、我が会派が令和2年12月議会から要望し続けてきた「河川空間のオープン化」が実現する運びとなりました。これにより、大和川河川敷内において民間事業者による店舗営業等が可能となり、さらなるにぎわいと地域活性化につながる事が期待できます。

健康・環境・教育・スポーツ等をテーマとして、柏原市に新しい流れをつくり、市民の皆様が希望を持てるようなまちづくりを進めてまいります。また、道路や橋等を観光

資源に活用するインフラツーリズムの促進やスマーティンターチェンジの整備等についても、一昨年から2度にわたって国土交通大臣へ要望を行っており、今後も本市の未来を拓くため、全力投球で活動を頑張っております。本年も温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新屋 広子・中村 保治・大木 留美

会派に属さない議員

新しいスタート



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

議員となり早10年の月日が経ち、この節目に無所属から参政党に入党する決意をいたしました。柏原市の中にいるだけでは出来ないことも多いので、国への要望もあげてまいります。

本年も温かいご支援ご指導賜りますようお願い申し上げます。



山口 由華

市議会では、虚礼廃止について申し合わせをしております。

公職選挙法に抵触するため、年賀状等並びに慶弔及び各種行事に対する寄附行為（祝儀・密・供花・寸志等）は行いません。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



柏原市議会 映像配信

◆ YouTube
(ライブ中継・録画)
※本会議及び常任委員会



◆ 映像配信ウェブサイト(録画)
※本会議のみ



本会議及び常任委員会の映像を、インターネットでご覧いただけます。



柏原市議会 検索

編集後記

新年明けましておめでとうございます。お正月はいかがお過ごしでしょうか。

今年の干支(えと)は、表紙にも登場しております「辰」です。「辰年」で調べると、「強運」や「成長」など縁起のよい言葉がたくさん出てきます(諸説あり)。辰/龍のように、新しい年が、皆さまにとって素晴らしい飛躍の年となりますことを祈念いたしております。

さて、今号から市議会だよりを編集しております広報委員会のメンバーが変わりました。広報委員会は、正副委員長と3名の委員で構成されており、市議会だよりの内容などについて協議しています。

市議会だよりは、これまでも議会からの情報発信の一つとして、議会の内容や活動、行政と議会の議論の様子などをお伝えしておりましたが、今後もより一層、市民の皆さまにとって、わかりやすく、読みやすく、親しみやすい紙面を心がけていきたいと思っております。

本年も市議会だよりへのご支援とご愛読をよろしくお願いたします。

編集：柏原市議会広報委員会

委員長 梅原壽恵

副委員長 大木留美

委員 榊田和之 江村淳 山下亜緯子



広報委員会のようす